

デイサービスセンター常盤の節分

2月1日(月)、デイサービスセンター常盤で節分行事が行われました。

デイサービスセンターは、送迎給食・入浴サービスの他、心身機能の維持を図るため、楽しい行事を行っています。今回ご利用された利用者からは、



楽しく鬼退治



みんなで大笑い

「夢中になって、楽しく笑った」などの声が聞かれました。また、「『常盤』は温泉なので」とても温まる」「早起きしてデイサービスに来るのを楽しみにしている」「カレンダー作りが楽しい。家に飾ってある」との声もありました。

共同募金の使い道

昨年の10月から行われた「赤い羽根共同募金」も、おかげさまで無事その時期を終ることができました。集められた浄財は846万1314円で、目標額(832万円)の101.7%でした。ご協力くださった方々に對しまして、心よりの御礼を申し上げます。

詳細については、「赤い羽根だより」を隣組回覧していただきますので、そちらをご覧ください。飯山市で集められた募金のうち、およそ8割は市内で使われ、残りの約2割(今年度は114万円)は県内の福祉施設などに配分されます。飯山市の福祉施設等にも配分され、常岩の里ながみねや飯山学園、母子通園施設



樋口瞭くんの弾き語り



仲條壯一さんの弾き語り



携帯電話でアクセス

設「ゆきんこ園」などの施設整備や備品として活用されています。平成17年には、「常岩の里ながみね」にマイクロスパス購入費の一部として渡されました。高橋施設長は、「とても重宝している。火事の際などの避難場所として使ってはどうか、という提案が、毎年訓練に参加してくださる下水沢区の方から出された。ありがたい」と仰っていました。

飯山学園では、平成20年に除雪機、翌21年には8人乗り乗用車の費用の一部が渡されました。青木学園長は、「約310ある国内の児童養護施設で、除雪機を頂いたのはここだけ。とても助かっている。浄財なので、大切に使いたい」と仰っていました。



ながみねのバス



飯山学園の車



大活躍の除雪機

福祉体験教室「☆わくわく！とうと塾☆」 いいやま雪まつりポスター作り

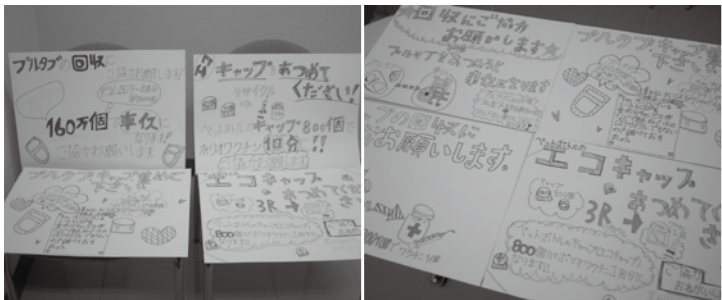
飯山市社会福祉協議会では、小学校4年から6年生を対象に福祉体験教室を行っています。

前回は、2月に開催される「いいやま雪まつり」で、気軽にできるボランティアの一つとして空き缶のプルタブ、ペットボトルのキャップ(エコキャップ)の回収のお願いのポスター作りをしました。

プルタブは160万個(ドラム缶約7〜8本分)が換金されてアルミ製の車イス1台、エコキャッ



みんなで楽しくポスターづくり



見事な出来栄です。ご協力をお願いします

プは800個でポリオワクチン1人分(20円)になります。1人2枚を目標に色鮮やかなマジックを使ってポスターを作りました。参加している子ども達からは「このポスターを見てプルタブやエコキャップがたくさん集まればうれしい」との声がありました。

ニューイヤーライブ @夢蔵(ゆめぐら)

1月16日(土)、じよんのび夢蔵(飯山駅南側)を会場に、市内の(有志の)高校生が企画・運営し、Happy New Yearライブイベントが開催されました。

イベントは今回で2回目を迎えますが、社協では昨年度から、10代(中学生達)の若者が、充実した生活を過ごせる「居場所」、自主活動作り」の場を提供することを目的に『IPLACE』(中高校生の居場所作り事業)を行っています。開催にあたり、高校生達の間、地域の大人の方々にもご協力頂き進めてきま



飯山高校ガールズバンド Jammy の演奏



飯山高校ボーイズバンド Voltys の演奏



飯山北高 弦楽器部の演奏



最後はみんなで記念撮影

演奏してくれたのは、飯山高校ガールズバンド「ジャミー」、同校ボーイズバンド「ボルティーズ」、そして飯山北高の弦楽器部の皆さんです。参加してくれた生徒たちからは、「楽しかった。あまり無い経験ができた」「緊張したし疲れたけど、自分たちとは全く違う音楽に触れることができて充実した一日だった」また、大人の方からは、「私たちも昔はフォークソングの発表の場が無かった。こういうのがあると良い。」などの声が聞かれました。

⑥2 2840

地域福祉係

飯山市社会福祉協議会